

2019年10月16日

お客様各位

ナカ工業株式会社

製品の取扱に関する注意事項

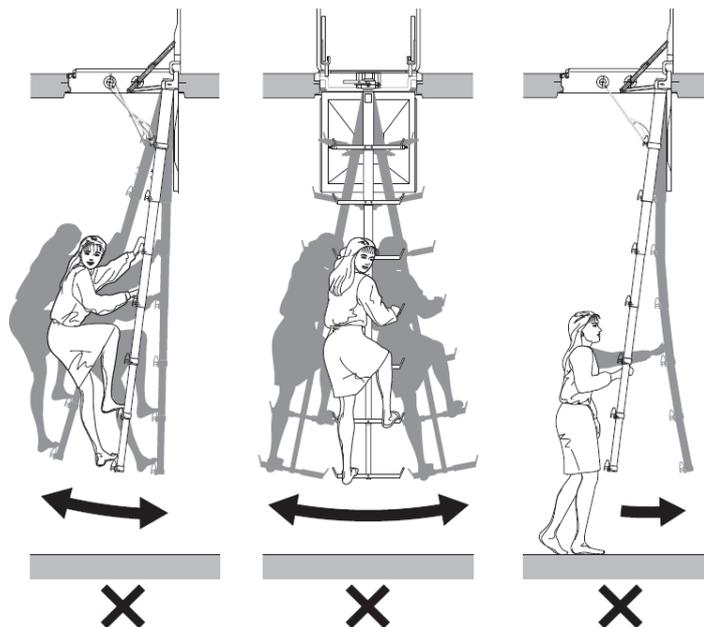
平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、弊社が販売した金属製避難はしごにおいて避難目的用途以外の使用時に、縦棒がはずれるという事故が発生いたしました。当該建物に設置済みの同製品による再現試験及び事故品の検証において、製品上の問題はないことが確認されましたが、避難はしごの性能を確保するため「避難目的以外には使用しない」ことを周知していただくとともに、下記についても十分に配慮されますようお願い申し上げます。

記

1. お客さまへのお願い

弊社の避難はしごは厳密な品質管理のもとに製造された国家検定品であり、避難目的での使用には問題ありませんが、はしごを前後左右に激しく揺らすような使い方を繰り返し行いますと縦棒が損傷する可能性があります。(禁止取扱事例参照)



禁止取扱事例

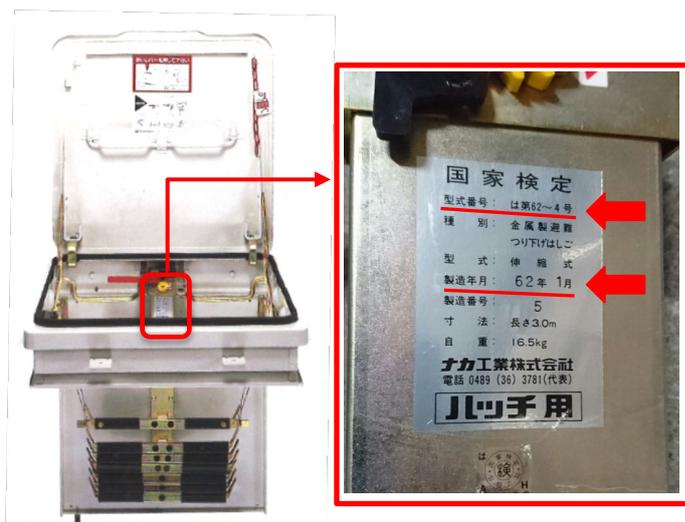
2. 建物管理者及び点検業者の皆様へのお願い

避難器具は年2回、有資格者による定期点検が義務付けられておりますので、必ず実施していただき、常に正常な状態で、避難はしごが使用できるよう維持管理をお願い申し上げます。はしごを揺らすような使い方を過去にされた場合、縦棒が変形している可能性がありますので、点検業者又は最寄りの防災店に点検を依頼してください。

点検業者の皆様におかれましては、一般的な点検事項（はしごが自重で展張するか、収納時に巻上げがひっかかることなくスムーズに行えるか及び、はしごの破損・変形がないか）に加え、添付の【点検時の注意事項】（次頁参照）のうち“判定基準”の内容について重点的に点検をお願い致します。

3. 対象製品

製品名	金属製避難つり下げはしご「タスカール T型」
型式	伸縮式
型式番号	は第 62～1 号 は第 62～2 号 は第 62～3 号 は第 62～4 号 は第 62～6 号 は第 9～3 号 は第 9～4 号
製造年月	昭和 62 年 1 月～平成 15 年 9 月



●対象製品の確認方法

左記の通り製品に貼付しております
検定シールにて型式番号と製造年月
がご確認いただけます。

4. 本件に関するお問い合わせ先

〒340-0807 埼玉県八潮市新町 39

ナカ工業株式会社 営業企画部

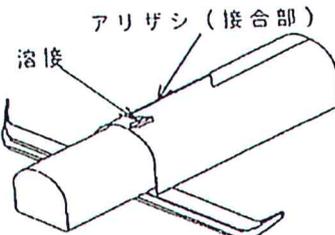
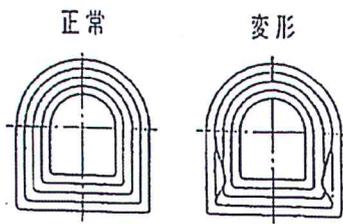
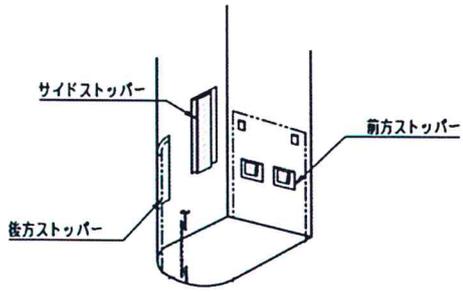
TEL 048-932-0191

FAX 048-932-7712

【点検時の注意事項】

金属製避難はしご（つり下げはしご）伸縮式

法定点検時には以下に示す注意事項（点検手順）に従い、常に正常な状態で、避難はしごが使用できるようにはしごの点検を行ってください。

点検項目	点検方法	判定基準
縦棒	目視・手触	<ul style="list-style-type: none"> 強度低下を招く有害な変形、損傷、錆、腐食がないこと。 各縦棒裏面のアリザシ部、溶接部に開き及び段差が無いこと。 
	目視 (はしごの最上部のゴム製キャップを外し上部から縦棒内部をのぞき込み確認する)	<ul style="list-style-type: none"> 縦棒が内側に変形していないこと。 
横さん	目視	<ul style="list-style-type: none"> 強度低下を招く有害な変形、損傷、錆、腐食がないこと。
結合部（縦棒）	目視	<ul style="list-style-type: none"> 強度低下を招く有害な変形、損傷、錆、腐食がないこと。 ストッパー部に著しい変形がないこと。 
結合部（展張）	目視・操作	<ul style="list-style-type: none"> はしごが自重で展張すること。 縦棒が完全に展張すること。 縦棒に激しいスライド傷がないこと。
結合部（収納）	目視・操作	<ul style="list-style-type: none"> 元の状態に収納されること。 縦棒同士がひっかかることなく収納できること。
つり下げ金具	目視	<ul style="list-style-type: none"> 強度低下を招く有害な変形、損傷、錆、腐食がないこと。 軸棒、ピンが確実に取り付けられていること。
緩降装置	目視・操作	<ul style="list-style-type: none"> 強度低下を招く有害な変形、損傷、錆、腐食がないこと。 巻き上げワイヤーが絡む、あるいは切れていないこと。

判定基準にはずれた場合は、はしごの取替が必要となります。

尚、不明な点がございましたら、最寄りの弊社支店・営業所にご連絡ください。